地域科学研究会 研修会〈まちづくり行政シリーズ-50〉のご案内　回覧

人口減少時代の地域イノベーション―

ソーシャルビジネスの起業・育成とビジネスモデル

～地域課題の解決を持続可能なビジネスで
――行政、支援機関が連携して「社会性・事業性・革新性」の確保を～

□〔東京・三鷹市〕「みたか身の丈起業塾」を核とした取組み(120超の事業)と自治体の役割
□〔西武信用金庫(東京)〕地域金融機関としてのソーシャルビジネス支援メニューと実績

■ビ ジ ネ ス モ デ ル■

□〔ﾌﾛｰﾚﾝｽ(東京)〕「子育てと仕事の両立」のための訪問型病児保育事業などのビジネス創造
□〔ｱｲｴｽｴﾌﾈｯﾄ(東京)〕障害者・ニート・フリーター・シニア等の雇用機会を創出するビジネス展開

【講師陣】

大高　俊彦　氏／(株)まちづくり三鷹シニアマネージャー
小淵　康博　氏／西武信用金庫業務推進企画部街づくり支援担当
宮崎 真理子　氏／認定特定非営利活動法人フローレンス事務局長
杉岡　和彦　氏／(株)アイエスエフネット専務取締役

【参加要領】

◆日時
2014年10月8日(水)10:00～16:40
◆会場
剛堂会館・会議室（東京・千代田区）
東京都千代田区紀尾井町3-27（案内図は申込後送付）

■ **参加費**（1名分）

行政・議員	25,000円
一　般	35,000円

※参加費の払い戻しは致しませんので、申し込まれた方のご都合が悪い場合、代理の方の出席をお願い致します。

■ **支払方法**：請求後の振込・郵便振替・当日払い
みずほ銀行麹町支店　普通1159880
三井住友銀行麹町支店　普通7411658
三菱東京UFJ銀行神田支店　普通5829767
郵便振替:00110-8-81660　口座名:㈱地域科学研究会

■ **申込方法**：下記の申込書に所要事項を記入の上送付下さい(FAX・郵送・メール等)
請求書等書類が不要の方は開催日までに上記口座へ振込をお願いします(受講証/会場地図はFAX送信)。書類が必要な方には受講証と共に郵送しますので到着後にお支払いをお願いします。領収書が必要な方には当日受付でお渡し致します(日付、但書等の留意点があれば明記下さい)。

お申し込み・お問い合わせ
あすの街と村を考える 地域科学研究会
東京都千代田区一番町6-4ライオンズ第2-106
TEL03(3234)1231 FAX03(3234)4993 〒102-0082
http://chiikikagaku-k.co.jp/

【申込書】　FAX：03-3234-4993　Email：machi@chiikikagaku-k.co.jp　　2014年　月　日

□研修会『ソーシャルビジネスの起業・育成とビジネスモデル』への参加

勤務先（請求書等宛先名）　　連絡担当者

所在地〒　　TEL

参加者氏名　　所属部課役職名　　FAX

Email

〈通信欄〉○を付けて下さい
支払方法(請求後の振込・郵便振替・当日払い)
必要書類(納品書・請求書・見積書・領収書)

※ご記入いただいた個人情報は、当会の活動(セミナー・出版等の申込受付、連絡、請求、案内等)のみに使用させていただきます。

時	講　義　内　容
10:00 ～ 11:20	〔東京・三鷹市〕ソーシャルビジネス・コミュニティビジネスの起業支援 ～「市民参加と協働のまち三鷹市」のプロジェクト～ (株)まちづくり三鷹シニアマネージャー　**大高　俊彦** 氏 【質疑応答】 三鷹市は、1999年「㈱まちづくり三鷹」を設立し、「みたか身の丈起業塾」プロジェクトを始動。SOHOインキュベーションを核に８施設で120を超える起業、成長を支援。NPO法人子育てコンビニなどのコミュニティビジネスにも力を入れている。そのプロセスから５つの方策を確立し、更なる推進・展開を図っている。
11:30 ～ 12:50	〔地域金融機関(東京)〕企業としてのソーシャルビジネスの支援への取組み 西武信用金庫業務推進企画部街づくり支援担当　**小淵　康博** 氏 **１．支援への取組み経緯** **２．支援メニューと各実績について** ⑴　西武コミュニティローン（融資） ⑵　西武コミュニティオフィス ⑶　環境保全活動助成金 ①西武ソーシャルビジネス成長応援融資「CHNAGE」 ②西武街づくり活動助成金with日本財団 【質疑応答】
13:50 ～ 15:10	〔待機児童〕地域の子育ての課題を事業で解決する　～訪問型病児保育事業の取り組み～ 認定特定非営利活動法人フローレンス事務局長（東京都）　**宮崎 真理子** 氏 １.少子化社会の中で、子育て世代の「子育てと仕事の両立」を阻む社会問題 ２.事業型NPOが社会課題を解決する～「訪問型病児保育事業」の取り組み～ ３.補助金に依存しない、経済的に自立した持続可能な仕組み 【質疑応答】 フローレンスは「地域の力によって病児保育問題を解決し、子育てと仕事を両立できる社会をつくりたい」と2004年に設立。日本初の「共済型・訪問型」の病児保育サービスを開始。2010年から「待機児童問題」の解決のため、空き住戸を使った「おうち保育園」開始。2014年秋からは「障害児保育園ヘレン」を開設(予定)。駒崎弘樹代表理事は、内閣府や内閣官房、厚生労働省の検討会議等の委員を歴任。現在は、内閣府・東京都「子ども・子育て会議」委員等を務める。　(フローレンスHPより)
15:20 ～ 16:40	〔障害者等の雇用〕すべての人が働ける社会づくりへの挑戦 ～障害者等の就労困難者雇用(５大採用)からスタートしたビジネスモデルの開発と展開～ 株式会社アイエスエフネット専務取締役　**杉岡　和彦** 氏 **１．アイエスエフネットについて** **２．20大雇用（ソーシャルファーム）** **３．事例のご紹介** 【質疑応答】 2000年の設立以来、「５大採用」と「１０大雇用」を行い、2010年「5大採用」を達成。生産年齢人口の減少が危惧される中、ニート・フリーター、障害者、ワーキングプア、シニア、引きこもり、ＤＶ被害者、難民、ホームレスなどの雇用機会の創出という課題に対し「多様な人材の確保」という視点で、安心して働ける環境を提供したビジネスモデルを開発し展開を推進している。